

# 男女共同参画社会の実現をめざして

2026年6月発行 編集・発行：忠岡町住民人権課 電話：22-1122 FAX：22-1127



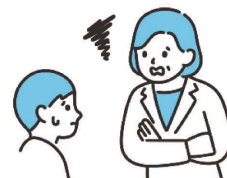
## 男性目線の男女共同参画 ～ワークライフバランスの実現に向けて～



「男女共同参画」と言えば、女性のためのものと思われがちです。しかし、男性にとっても無関係ではない、大切な問題となっています。

例えば、以下のようなことについてどう思いますか？もしくは、以下のようなことを感じたことはありますか？

- ① 毎日残業が多く、仕事と生活のバランスが取りにくい……
- ② 職場の雰囲気的に、育児休暇（介護休暇）を切り出しづらい……
- ③ モラハラを受けていると感じているけど、相談できない……
- ④ 仕事より家事の方が性に合っていると思うけど、家事専業ってどう思われるだろう……



これに対して、「男性だから」それくらい仕方ない・あまり良いとは思わないという考えがよぎった場合、それは無意識の思い込みかもしれません。

### 【知っておきたい！無意識の思い込み】

無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）は、これまでの経験や古くからの慣習などに基づく自分自身では気づきにくい考え方の偏りのことを言います。思い込みそのものが悪い訳ではありませんが、性別に関する無意識の思い込みは男女共同参画の実現の妨げになっていると言われています。

国の調査では、「男性は〇〇であるべき」という考え方について、以下のとおり**肯定的意見の回答**に対し、男女間で違いがある（**男性の方がより多く肯定的意見を持っている**）ことがわかっています。

| 性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査（内閣府令和4年度実施） |                     |                         |          |                 |          |
|-----------------------------------------------|---------------------|-------------------------|----------|-----------------|----------|
| 男性は仕事をして家計を支えるべきだ                             | デートや食事のお金は男性が負担すべきだ | 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ |          |                 |          |
| 男性 <b>48.7%</b>                               | 女性 44.9%            | 男性 <b>34.0%</b>         | 女性 21.5% | 男性 <b>28.4%</b> | 女性 21.6% |

性別役割分担意識についても、国と忠岡町の調査結果で、以下のとおり**肯定的意見の回答**に対し、男女間で違いがある（**男性の方がより多く肯定的意見を持っている**）ことがわかっています。

| 男女共同参画社会に関する世論調査<br>（内閣府令和6年度実施） |          | 男女共同参画に関する意識調査<br>（忠岡町令和7年度実施） |          |
|----------------------------------|----------|--------------------------------|----------|
| 「男は仕事、女は家庭」という考え方について            |          |                                |          |
| 男性 <b>37.5%</b>                  | 女性 29.3% | 男性 <b>32.9%</b>                | 女性 17.3% |

こうした男性の「大黒柱バイアス」とも言える考え方が、女性に対する「家庭役割バイアス」を後押しするだけでなく、男性自身が仕事以外の生活（家庭や地域）に目を向ける機会を阻む要因にもなっていると考えられます。

（裏面に続く）

性別に関する無意識の思い込みには、今の時代にあわなくなったものも多く、価値観やライフスタイルが多様化する中で、違和感を持つ人も増えています。しかし、今まで培った考えをすべて否定する必要はありません。大切なのは、自分の中にある無意識の思い込みに「気づく」こと、その思い込みだけに「とらわれない」こと、周囲に「押しつけない」という意識を持つことにあります。



### 【男性の自殺率の高さとその背景は？】

無意識の思い込みにより、男性自身が「男は弱音を吐いてはいけない」という考え方に縛られる方が多く、悩みを打ち明けられない、また問題を過小評価して、苦しさをひとりで抱え込みがちです。

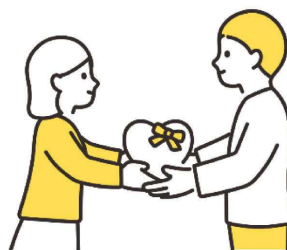
厚生労働省が公表している「令和6年中における自殺の状況」データによると、年間自殺者 20,320 人のうち男性が **13,801 人**、女性が **6,519 人** となり、男性が女性よりも**約 2 倍多い**結果となっています。

性別を問わず、弱音を吐き、助けを求められる社会をつくること、命を守ることに繋がります。

### 【女性 vs 男性……ではない！男性にとってのジェンダー平等】

社会の中では依然として「男性が強い立場に／女性が弱い立場に置かれてしまう現状」が根強く残っています。しかし、それは「男性が生きづらさを感じる場面が存在しない」という訳ではありません。男性も性別による思い込みにより、時に困難な状況や弱い立場に置かれることがあります。

男女共同参画は、誰もが自分らしく生きるための社会の形です。性別による役割分担意識の解消や、長時間労働の抑制などの働き方の見直しは、ワーク・ライフ・バランスに繋がり、男性にとっても地域や家庭へ参画しやすい、心身の健康を守る「生きやすさ」に繋がります。



秘密は守られます。ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

|                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>★インターネット人権相談</b></p> <p>☎ <a href="https://www.jinken.go.jp/">https://www.jinken.go.jp/</a></p> <p>(24 時間受付、後日回答)</p> <p>外国語 10 か国語対応可能)</p>                                                                                 | <p><b>★LINE じんけん相談（チャット人権相談）</b></p> <p>※友だち追加・認証が必要です。</p> <p>8:30～17:15</p> <p>(土日祝日・年末年始除く)</p>                                                                                                                  |
| <p><b>★女性の悩み電話相談 【ドーンセンター】</b></p> <p>☎ 06-6937-7800</p> <p>火～金曜日 16:00～20:00</p> <p>土・日曜日 10:00～16:00</p> <p>(祝日・年末年始除く)！面接・SNS 相談あり</p>                                                                                          | <p><b>★男性のための電話相談 【ドーン財団】</b></p> <p>☎ 06-6910-6596</p> <p>第 1・第 4 水曜日 16:00～20:00</p> <p>第 2・第 3 土曜日 11:00～15:00</p> <p>(祝日・年末年始除く)</p>                                                                            |
| <p><b>★大阪府人権相談窓口 【大阪府人権協会】</b></p> <p>☎ 06-6581-8634 ☎ 06-6581-8614</p> <p>月～金曜日(平日相談) 10:00～16:00</p> <p>第 4 日曜日(休日相談) 10:00～16:00</p> <p>※LINE 相談は木・金曜日 18:00～22:00</p> <p>(平日・LINE 相談は祝日・年末年始除く)</p> <p>！手紙、ハガキ等・メール・面談相談あり</p> | <p><b>★労働相談 【大阪府労働相談センター】</b></p> <p>☎ 06-6946-2600 (労働)</p> <p>☎ 06-6946-2601 (セクハラ・女性)</p> <p>☎ 06-6946-2608 (テレワーク)</p> <p>月～金曜日(祝日・年末年始除く)9:00～18:00</p> <p>※木曜日のみ夜間(20:00)まで対応</p> <p>！メール・オンライン・面談・出張相談あり</p> |